

【概要一覧表の見方】【※共通選抜のみで選抜を実施する場合】

学校名	課程	学科	① 募集人員 (選抜の割合)		② 学校 選択 問題 (数・英)	③ 調査書 (各学年の比率)				④ 面接		⑤ 選抜資料配点				⑥ 第2志望	⑦ その他								
			第1次	第2次		第1次選抜		第2次選抜		方法	独自項目	第1次選抜		第2次選抜											
						1年	2年	3年	合計			1年	2年	3年	合計			学校	調査書	面接	合計				
〇〇	全	▲▲	70%	30%	○	1	1	3	225	1	1	3	225	集団	○	500	200	60	760	500	400	60	960	全ての学科において、相互に第2志望を認める	外国人特別選抜を実施する

【① 募集人員(選抜の割合)】

最初に、募集人員の60～80%を第1次選抜で入学許可候補者とします。次に残りの100%を第2次選抜で入学許可候補者とします。

この例では第1次選抜で募集人員の70%を、第2次選抜で残りの100%を入学許可候補者とします。

【② 学校選択問題】

学力検査(数学と英語)の問題の一部に応用的な内容を含みます。該当する場合は「○」、該当しない場合は空欄としています。

【③ 調査書(各学年間の比率)】

調査書の各学年間の比率及び合計点(9教科×5段階評価=45点満点)に、次の①～③で選択した各学年の比率をそれぞれ乗じて加えた数(点)を調査書の基本点とします。

①1:1:1(135点満点)、②1:1:2(180点満点)、③1:1:3(225点満点)

【④ 面接】

面接の実施方法は「集団面接」又は「個人面接」となります。高校により自己評価資料に学校独自項目を設定する場合があります。学校独自項目を設定していない場合は空欄としています。

【⑤ 選抜資料配点】

学力検査の得点、調査書の得点、面接の得点を県教育委員会で定めた以下の取扱いからそれぞれ選択し、総合点を算出します。

- ・学力検査…各教科100点、5教科合計500点満点とします。
- ・調査書…調査書の比率で定めた基本点を①200点、②300点又は③400点に換算して調査書の得点とします。
- ・面接…30点満点を基本点とし、①1倍(30点満点)又は②2倍(60点満点)から選択した倍率を乗じて面接の得点とします。

【⑥ 第2志望】

「第2志望」や「第2志望に準ずる志望」に関する事柄を記載しています。当該学科がない場合は「なし」としています。

【⑦ その他】

外国人特別選抜による募集に関する事柄を記載しています。記載事項がない場合は「なし」としています。